

## 第一生命杯 第40回長野県中学選抜優勝大会

### 男子は小布施クラブ 女子は松本国際中 男女共に夏の県大会覇者が制する！

【県強化委員 牛田佳伸・齊間香里】



クラブチームの参加が認められた2回目の本大会。男子準決勝に進出した4チームは、全てクラブチームという形になりました。

まずAブロックから決勝に進出したのは、今年度の全国中学校大会を経験した選手が多く残る北信地区1位の小布施クラブ（以降「小布施」）。準決勝では、サーブで崩して速いテンポの攻撃で得点を重ね、東信地区1位のさなだSCを2-0で下しました。一方Bブロックでは、高さとパワーのあるエースを要する南信地区1位 NEX WAY SC BOARS（以降「BOARS」）が、小学校バレー経験者をベースにオール1年生で構成

された北信2位の長野若穂を15点・12点の2-0と力でねじ伏せて決勝に進出。結局決勝戦は、夏の中体連県大会と同じ顔合わせとなりました。

決勝戦第1セットは、序盤はお互いに点の取り合いで7-7の拮抗した試合展開。小布施がサーブでレセプションを崩し、テンポの速い攻撃から17-13と抜け出したところでBOARSがタイムアウト。タイム明け、BOARSは高さのあるエースのバックアタックやクイックなどで追い上げ、BOARSに流れが傾きかけた17-16で小布施がタイムアウト。この後、落ち着きを取り戻した小布施がBOARSを突き放して、25-18でこのセットを先取しました。2セット目、8-5と小布施がリードしたところからBOARSが反撃。有効なサーブやブロックの上からの強打等で16-16の同点に迫りました。ここで更に高にかかって攻めたかったBOARSですが、レセプションやアンダートスが乱れて流れを掴めず、逆に小布施は多彩な攻撃で得点を重ねて25-19でセットを連取。小布施クラブとしては初優勝となりました。

尚、北信越出場順位決定戦は、中盤以降さなだSCがライト攻撃やクイックなどで得点を重ね、粘る長野若穂を引き離して19点・18点で勝利しました。

一方の女子。2日目の1回戦を勝ち上がって準決勝以上に進出したのは、夏の中体連県大会と同じ4チームでした。

その準決勝ですが、松本国際中 vs グランツ戦は、松本国際中がリズムの良いコンビバレーで圧倒。2-0でグランツを下しました。ガロンズ夢王（以降「ガロンズ」）vs 上田第五中戦は、1・2セットとも20点以降の攻防にもつれ込んだものの、2年生ながら今年度のJOC都道府県対抗大会のエースも務めた大エースがリバロ

を担った上田五中にガロンズが攻め勝ち、やはり2-0で決勝戦に駒を進めました。北信越出場順位決定戦は、25-20・25-21と中盤以降の接戦を制したグランツが、粘る上田五中を振り切って勝利しました。

決勝の松本国際中 vs ガロンズは、2年生ながら今年度のJOC都道府県対抗大会の県選抜チームで活躍した選手がお互いのエースとしてチームを引っ張る者同士の対戦でした。双方そのエースを含め、他の選手も勢いよく攻め合い、拮抗する目が離せない展開で試合が進みました。1セット目。ずっと追いかける展開だったガロンズが、中盤にエースの5連続スパイク得点で追いついて終盤に入りました。しかし、最後は県選抜選手だった松本国際中のエースが2連続でスパイクを決め、25-21でこのセットを奪いました。2セット目は、3~5点ずつの連続得点で双方が攻め合いながら20点まで展開。そこからは再びサイドアウトの応酬でデュースとなりましたが、最後は松本国際中が再びエースの攻撃で得点を重ね、26-24で勝利。これで松本国際中は、3年連続で県新人大会制覇となりました。



3月に富山県で行われる菅公学生服杯第23回北信越中学新人優勝大会には、上記の男女各4チームが出場することになります。自チームの攻撃の特長に更に磨きをかけ、県勢4チームとも活躍してくれることを期待したいと思います。

### 令和6年度 長野県高等学校新人体育大会バレーボール競技

## 女子は16年ぶりに松商 男子は2年ぶりに松本国際が制する！

【県高体連専門委員長 中澤健祥】

標記大会が北信地区（長野市・須坂市）で開催されました。1日目に1回戦、2日目に2回戦と準々決勝、3日目に準決勝と決勝・3位決定戦という日程で、1月18日（土）から20日（月）にかけての開催でした。



女子決勝は、松商学園高校（以下「松商」と東京都市大学塩尻高校（以下「都市大塩尻」）の対戦となりました。第1セット序盤は、お互い連続得点を重ねながら一進一退の展開が続きました。13-13から松商は少しずつ点差を広げられ、16-20の4点差をつけられるも選手交代をきっかけに3連続得点で追い上げの雰囲気を作りました。最後は、19-22から25点目のサービスエースを含めて一気に6連続得点を奪い、松商が1セット目を先取りしました。2セット目の序盤は、都市大塩尻が高さのある攻撃とブロックによって8-3とリードを広げました。松商も多彩な攻撃と効果的なサーブにより差をつめて18-18で並ぶと、終盤は再び一進一退の攻防になりました。松商は1セット目と同様に選



手交代を効果的に行って逆転を狙うも、最後は23-23から相手ミスも含めて3連続得点を奪った都市大塩尻がフルセットに持ち込みました。第3セットになっても、お互い譲らず緊張感のある展開が続きました。23-23で迎えた終盤は松商が先にマッチポイントを奪うも、タイムアウト後に都市大塩尻がしのいで逆にサービスエースでブレイクするとマッチポイントを奪い返しました。そこからはお互いサイドアウトの応酬となりましたが、最後は3度のマッチポイントをしのいだ松商が3連続得点で29-27とし、16年ぶり12回目の優勝を果たしました。

尚、北信越大会出場順位決定戦は、第4シードの東海大学付属諏訪高校が第3シードに入った長野商業高校を2セットとも17点に抑えて勝利しました。

一方の男子決勝は、2年ぶりの優勝を狙う第1シードの松本国際高校（以下「松本国際」）に12年間優勝から遠ざかっている長野日大高校（以下「長野日大」）が挑む形となりました。第1セットは、序盤から長野日大の攻撃がテンポよく決まって5-1とリードすると、9-4まで走る展開となりました。ここで松本国際が1回目のタイム



アウトを取ると、ようやく松本国際の攻撃が落ち着き、20点で同点としました。ゲーム終盤、松本国際はリリーフサーバーを投入する等積極的に動きを見せますが、両者譲らずに得点を重ねてデユースとなりました。しかし、25-25から長野日大がブロックポイントや相手のスパイクミス等で突き放し、第1セットを先取しました。第2セットに入るとゲームの流れは一転、松本国際が終始リードする展開となりました。長野日大のクイック攻撃に対して松本国際は高速ライト攻撃がよく決まり、一度も追いつかれることなくフルセットに持ち込みました。勝負の第3セットはお互いに得意の攻撃やブロックで点を取り合い、拮抗したままの展開でゲームが進みました。しかし、松本国際は18-17からブロックポイントでブレイクすると、22-17と大きくリード。マッチポイントを握った後も最後はブロックポイントで勝利を収め、2年ぶり12回目の優勝を果たしました。

尚、第2シードの岡谷工業高校と第4シードの松商学園高校との対戦となった北信越大会出場順位決定戦は、岡工が両セットとも27-25という激闘を制して勝利しました。

この結果、男女各上位4チームが2月7日（金）～9日（日）に富山県で行われる北信越大会への出場権を得ました。

## 2028年国スポに向けての女子U-13・U-14の取り組みについて

【県強化委員 齊間香里】

2028年長野国民スポーツ大会での活躍が期待されるターゲット世代（今年度のU-13・U-14）に対する強化事業についての現状をお伝えします。

各地区の新人大会終了後の11月24日（日）、東北中南信の四地区それぞれでU-13・14の地区トライアウトを行い、各地区の選抜チームのメンバーが選考されました。



高相みな実選手のビデオレター拝聴

12月21日（土）に行われたJOCカップ全国都道府県対抗中学大会長野県選抜選手団の壮行会の際には、会場となった安曇野市立三郷中学校にU-13・U-14の各地区選抜選手を集め、今年度の強化事業が実際に始まりました。

当日は、まず長野県中学男女選抜チームの壮行会を間近で見学しました。選抜選手の実際の姿を見ることで、自分達の県選抜への夢がより具体的な目標へと変貌を遂げたのではないかと思います。

壮行会終了後、続けて「先輩の話を聞く会」を開催しました。最初に、現在SVリーグの群馬

グリーンウイングスで活躍している高相みな実選手（2010・2011年度長野県選抜選手）のビデオレターを見ました。高相選手はリーグ戦中で多忙を極める中、長野県の選手達のために心を込めて話をしてくれました。更に、一昨年迄PFUブルーキャッツで活躍された渡邊（旧姓堀口）あやかさん（2009年度長野県選抜選手）の講演を聴きました。渡邊さんは、自分が歩んで来た道のりに続いて、選手の時に行っていた練習や心がけていたこと、名前を背負って戦うことの意義などを中学生に分かりやすく説明してくれました。U-13・14の選手から出されたたくさんの質問にも丁寧に答えて下さり、中身の濃い一時間となりました。

その後、U-14の選手は長野県中学女子選抜チーム vs 都市大塩尻高校の壮行試合を見学し、午後は昨年度の長野県選抜チーム監督：田辺圭一氏による実技講習を受講しました。U-13の選手は、強化委員による「県選抜について」の講話を聴いた後、体格作り等の実技講習を受け、午後は長野県中学女子選抜チーム vs 都市大塩尻高校の壮行試合を見学しました。



渡邊あやかさんの講演会

今後の強化事業としましては、2月11日（火）に穂高西中学校において、U-13は今年度長野県選抜コーチ：望月省吾氏による実技講習会と四地区対抗戦、U-14は四地区対抗戦を計画しています。他地区の選手と競い合いながら、更なる高みを目指すきっかけとしてくれたらと願います。そして、来年度・再来年度の長野県選抜選手、更には2028年長野県国スポ選手を目指して日々努力を重ね、それぞれのカテゴリーの長野県代表として活躍して欲しいと願っています。

## 2024-2025 大同生命SV.LEAGUE MEN 岡谷大会

# VC長野トライデンツ ホームゲームで凱旋勝利を挙げる！

【諏訪湖周辺協会理事長 小松 宏】

2025年1月11日（土）・12日（日）の両日、-5.8℃の寒風の中、岡谷市民総合体育館（スワンドーム）においてVC長野トライデンツの今年初めてのホームゲームが開催されました。





初日の第1セット、いきなりブロックで最初の得点を挙げると、序盤から中盤にかけては一進一退を繰り返しながら、良い流れのまま終盤へ。21点目をサーブポイントで握るとその勢いそのままこのセットを25-23で先に取りました。第2セットは序盤のサーブミスで相手に流れが行きそうになるも、終盤の20点以降3連続でサービスエースが炸裂。そのまま25-21で2セット目も連取し、会場も大きく湧き上がりました。3セット目は序盤、9-6でリードするもその後は点の取り合いになりました。中盤以降は素晴らしいラリーの応酬で相手のスーパーレシーブも飛び出し、予断を許さない状況のまま終盤へもつれ込みました。25点では決着がつかず、デュースに持ち込んで手に汗握るラリーを続けながら、最後はワンダフルなブロックポイントが決まり、29-27で勝ちきることができました。今年初めてのホームゲームで3-0のストレート勝利という最高の滑り出し。ご来場頂いた1,139名の皆様も大変嬉しそうに観戦頂くことができました。

2日目は善戦むなしく、セットカウント1-3で敗れましたが、非常に良いゲーム内容でした。2日間、本大会のためにご尽力賜りました大会関係者各位、またコートオフィシャルをはじめとする地元ボランティア関係者の皆様に衷心より御礼申し上げます。最後になりますが、これからSVリーグも後半戦に入ります。VC長野トライデンツの益々のご活躍を祈念し、本大会の報告と致します。誠にありがとうございました。

## 2028 国スポ開催準備に係る県ヒヤリングを開催！

【専務理事 村上里志】



©長野県アルクマ

大きな課題として、2024 佐賀国スポビーチバレーにおいて多数の選手が熱中症となったことから、2025 以降の競技運営方法をJVAで見直しており必要コート面数や競技実施時間帯等が流動的になっていることが上げられました。また、ビーチコートの完成時期とリハーサル大会のマッチングも課題となっています。尚、6人制4

行こう。それぞれの頂へ。



信州やまなみ国スポ・全障スポ

第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会

種別は 2027 年度中部日本総合男女選手権大会をリハーサル大会として予定しています。

長野国スポまで3年半となりました。今後更に詳細な検討をしていくこととなりますが、上記4点の他にも選手強化・競技役員育成などの課題もあります。関係の地区協会、加盟団体、各委員会の皆さんの絶大なるご協力をお願いするものです。

## 1 月 試 合 結 果

### 【試合結果】

☆春の高校バレー 第 77 回全日本高等学校選手権大会

[https://www.jva.or.jp/wp-content/uploads/2024/05/result\\_men\\_haruko2024.pdf](https://www.jva.or.jp/wp-content/uploads/2024/05/result_men_haruko2024.pdf)

[https://www.jva.or.jp/wp-content/uploads/2024/05/result\\_women\\_haruko2024.pdf](https://www.jva.or.jp/wp-content/uploads/2024/05/result_women_haruko2024.pdf)

☆2024-25 V. LEAGUE MEN (1/4(土)~5(日)長野ガロonz)

<https://www.svleague.jp/ja/form/a/32525>

<https://www.svleague.jp/ja/form/a/32526>

☆2024-25 大同生命 SV. LEAGUE MEN (1/11~12 VC 長野)

<https://www.svleague.jp/ja/form/a/32217>

<https://www.svleague.jp/ja/form/a/32218>

☆2024-25 V. LEAGUE WOMEN (1/11(土)~12 信州ブリリアントアリーズ)

<https://www.svleague.jp/ja/form/a/32379>

<https://www.svleague.jp/ja/form/a/32380>

☆長野県高等学校新人体育大会バレーボール競技会

[https://nagano-va.or.jp/R6.10.20\\_haruko\\_1R\\_keka.pdf](https://nagano-va.or.jp/R6.10.20_haruko_1R_keka.pdf)

☆2024-25 V. LEAGUE MEN (1/18(土)~19 長野ガロonz)

<https://www.svleague.jp/ja/form/a/32533>

<https://www.svleague.jp/ja/form/a/32534>

☆第一生命杯 第 40 回長野県中学校選抜優勝大会

[https://nagano-va.or.jp/2025.1.26\\_chugakushinjin\\_wyg.pdf](https://nagano-va.or.jp/2025.1.26_chugakushinjin_wyg.pdf)

[https://nagano-va.or.jp/2025.1.26\\_chugakushinjin\\_myg.pdf](https://nagano-va.or.jp/2025.1.26_chugakushinjin_myg.pdf)

[https://nagano-va.or.jp/2025.1.26\\_chugakushinjin\\_finalt2.pdf](https://nagano-va.or.jp/2025.1.26_chugakushinjin_finalt2.pdf)

☆2024-25 V. LEAGUE WOMEN (1/25(土)~26 信州ブリリアントアリーズ)

<https://www.svleague.jp/ja/form/a/32399>

<https://www.svleague.jp/ja/form/a/32400>

☆2024-25 V. LEAGUE WOMEN (1/25(土)~26 東京サンビームズ)

<https://www.svleague.jp/ja/form/a/32401>

<https://www.svleague.jp/ja/form/a/32402>

## 2~3 月 スケジュール

2/1(土) 競技委員会 (松本市)

2/1(土)~2(日) 2024-25 大同生命 SV. LEAGUE MEN (VC長野トライデンツ) (岡谷市)

2/7(金)~9(日) 第 回 北信越高等学校新人バレーボール大会 (富山県)

2/8(土)~9(日)	2024-25 V. LEAGUE WOMEN (信州ブリリアントアリーズ)	(上田市)
2/8(土)~9(日)	2024-25 V. LEAGUE WOMEN (東京サンビームズ)	(軽井沢町)
2/11(火:祝)	強化委員会 U13・U14 4地区対抗戦	(安曇野市)
2/15(土)~16(日)	2024-25 V. LEAGUE MEN (長野ガロonz)	(須坂市)
2/21(金)	JVA 加盟団体代表委員総会	(東京都)
2/22(土)~23(日)	2024-25 V. LEAGUE WOMEN (信州ブリリアントアリーズ)	(上田市)
2/24(月:祝)	拡大総務委員会	(松本市)
2/27(木)	2028 国スポ・全障スポ開催市町村・競技団体調整会議	(WEB)
3/1(土)	理事会運営会議 (正副会長・専務・常務・各委員長)	(WEB)
3/1(土)~2(日)	2024-25 大同生命 SV. LEAGUE MEN (VC長野トライデンツ)	(安曇野市)
3/8(土)	理事会・加盟団体代表委員総会	(塩尻市)
3/15(土)~16(日)	2024-25 大同生命 SV. LEAGUE MEN (VC長野トライデンツ)	(安曇野市)
3/15(土)~16(日)	菅公学生服杯 北信越中学新人バレーボール大会	(富山県)